

食よく、バランスよく。

「新・日本型食生活」をめざして



2013年3月期 決算説明会資料

(2012年4月1日～2013年3月31日)

2013年5月29日



2013年3月期決算の概要

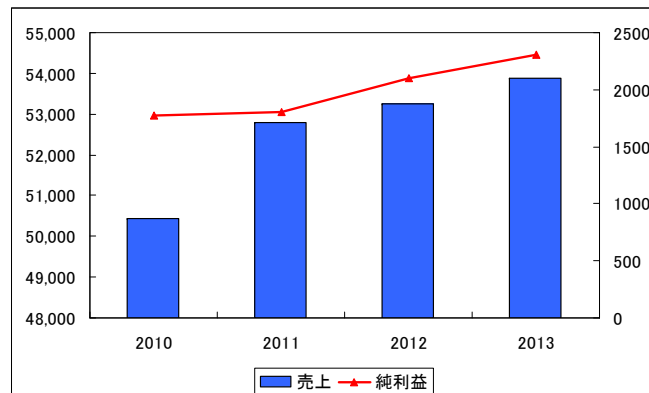


前期(2013年3月期)の総括

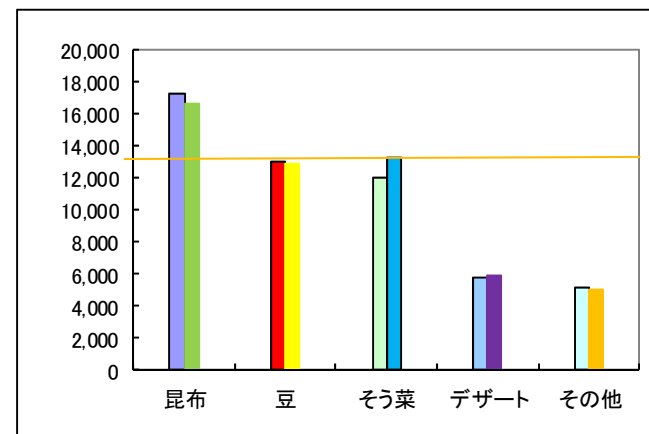


成果

◎4期連続の増収増益達成



◎売上は、そう菜製品が豆製品を上回り、昆布製品に続き2番目となる



左 2012年3月期
右 2013年3月期

◎第3の柱おかず事業拡大

◎カスピ海ヨーグルト伸長



内 容

◎新工場（鳴尾・北海道工場）の成功

◎おかず・少量化事業の発展

◎適正な成長軌道を築く

連結損益計算書(前期比)



	2012.3月期		2013.3月期		増減額
	百万円	%	百万円	%	
売上高	53,247	100.0	53,874	100.0	627
売上原価	32,868	61.7	32,894	61.1	26
売上総利益	20,379	38.3	20,980	38.9	600
販売管理費	16,771	31.5	17,328	32.2	557
営業利益	3,607	6.8	3,651	6.8	43
営業外損益	245	0.5	316	0.6	70
経常利益	3,853	7.2	3,967	7.4	114
特別損益	△58	△0.1	△124	△0.2	△65
税引前利益	3,794	7.1	3,843	7.1	48
当期純利益	2,099	3.9	2,304	4.3	204
1株当り利益	65円56銭		71円96銭		6円40銭

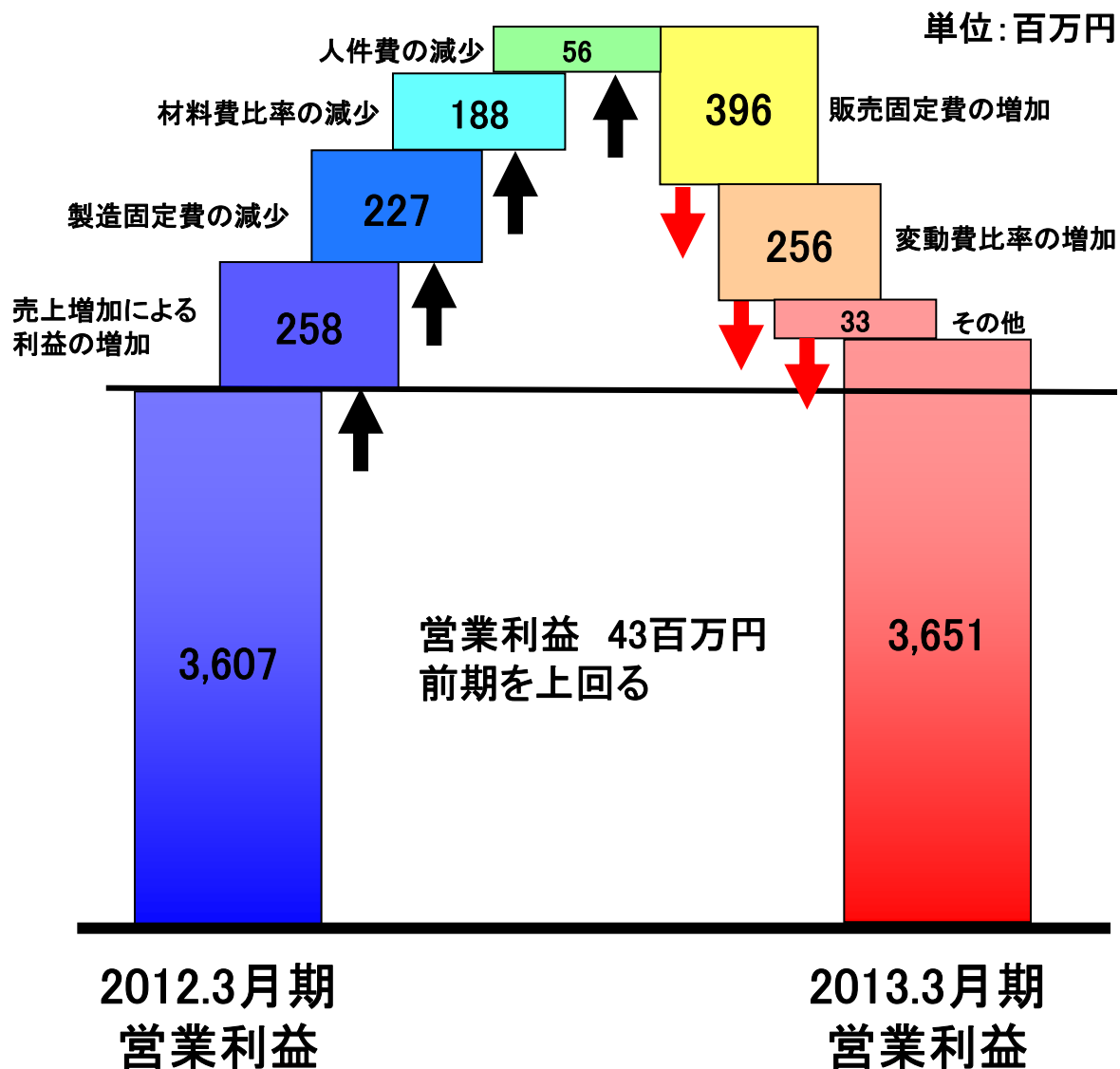
包括利益	2,113百万円	2,922百万円	808百万円
------	----------	----------	--------

四半期会計期間の売上・営業利益の増減推移(前期比)



(単位：百万円)		売上	営業利益	営業利益率
第1Q (4-6月)	前第1Q	13,039	887	6.8%
	実績	12,409	730	5.9%
	増減	△629	△156	—
	前同四半期比	95.2%	82.3%	—
第2Q (7-9月)	前第2Q	12,790	651	5.1%
	実績	13,055	873	6.7%
	増減	265	221	—
	前同四半期比	102.1%	134.0%	—
第3Q (10-12月)	前第3Q	15,617	1,788	11.5%
	実績	16,055	1,868	11.6%
	増減	437	79	—
	前同四半期比	102.8%	104.4%	—
第4Q (1-3月)	前第4Q	11,800	280	2.4%
	実績	12,354	179	1.5%
	増減	554	△100	—
	前同四半期比	104.7%	64.1%	—

営業利益の増減要因分析（前期比）



売上高が前年を上回ったこと、製造固定費の減少などにより営業利益は前期を上回った

【増加要因に対するコメント】

- ・売上高は、第1四半期に苦戦したが、第2四半期以降は回復
- ・製造固定費は、主に減価償却費が減少した

【減少要因に対するコメント】

- ・販売固定費の増加は、主に広告宣伝費の増加による
- ・変動費比率の増加は、主に販売奨励金比率、水道光熱費比率の増加による

連結製品分類別売上高



単位:百万円

	2012.3 実績	2013.3 実績	前期差
昆 布 製 品	17,259	16,713	△545
そ う 菜 製 品	12,082	13,299	1,216
豆 製 品	12,979	12,894	△85
デ ザ ー ト 製 品	5,721	5,950	229
そ の 他 製 品	5,205	5,017	△187
合 計	53,247	53,874	627

- 昆布製品 : 佃煮、塩吹昆布、とろろ昆布、だし昆布、昆布巻
 そう菜製品 : おかず畑惣菜、さかなうま煮、日配惣菜、直営店惣菜
 豆製品 : 煮豆、水煮、おかず畑煮豆、煎り豆、蒸し豆
 デザート製品 : カップデザート、袋デザート(業務用)、カスピ海ヨーグルト、ヨーグルト関連品
 その他製品 : 機能性素材、調味食品、だしつゆ、漬物、飲料、おせち、ギフト、ワイン

・そう菜製品が豆製品を上回る

・デザート製品は、カスピ海ヨーグルトが伸長

2014年3月期からは、ヨーグルトとデザートに分けて管理

連結キャッシュ・フロー計算書



(百万円)	2012.3月期	2013.3月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,802	3,971	168
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,307	△2,869	438
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,171	633	1,804
現金及び現金同等物の増減額	△675	1,735	2,411
現金及び現金同等物の期末残高	11,233	12,969	1,735

キャッシュ・フローの増減要因

- 営業CF...売上債権回収、仕入債務の支払のタイミング差等により、前期と比べ、キャッシュ・インフローが168百万円増加した
- 投資CF...定期預金の預入・払戻、固定資産取得の支出等により、前期と比べ、キャッシュ・アウトフローが438百万円増加した
- 財務CF...長期借入金の増加により、前期と比べ、キャッシュ・インフローが1,804百万円増加した

連結設備投資の状況



(百万円)	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3	2013/3	2014/3 計画
設備投資額	3,515	1,372	1,580	962	6,996	2,630

2014/3期 計画案件	投資金額
生産関係	1,652百万円
施設関係(総務部・営業本部)	426百万円
開発関係	88百万円
システム関係	235百万円
関係会社の設備投資	229百万円
合計	2,630百万円

2014年3月期の見通し

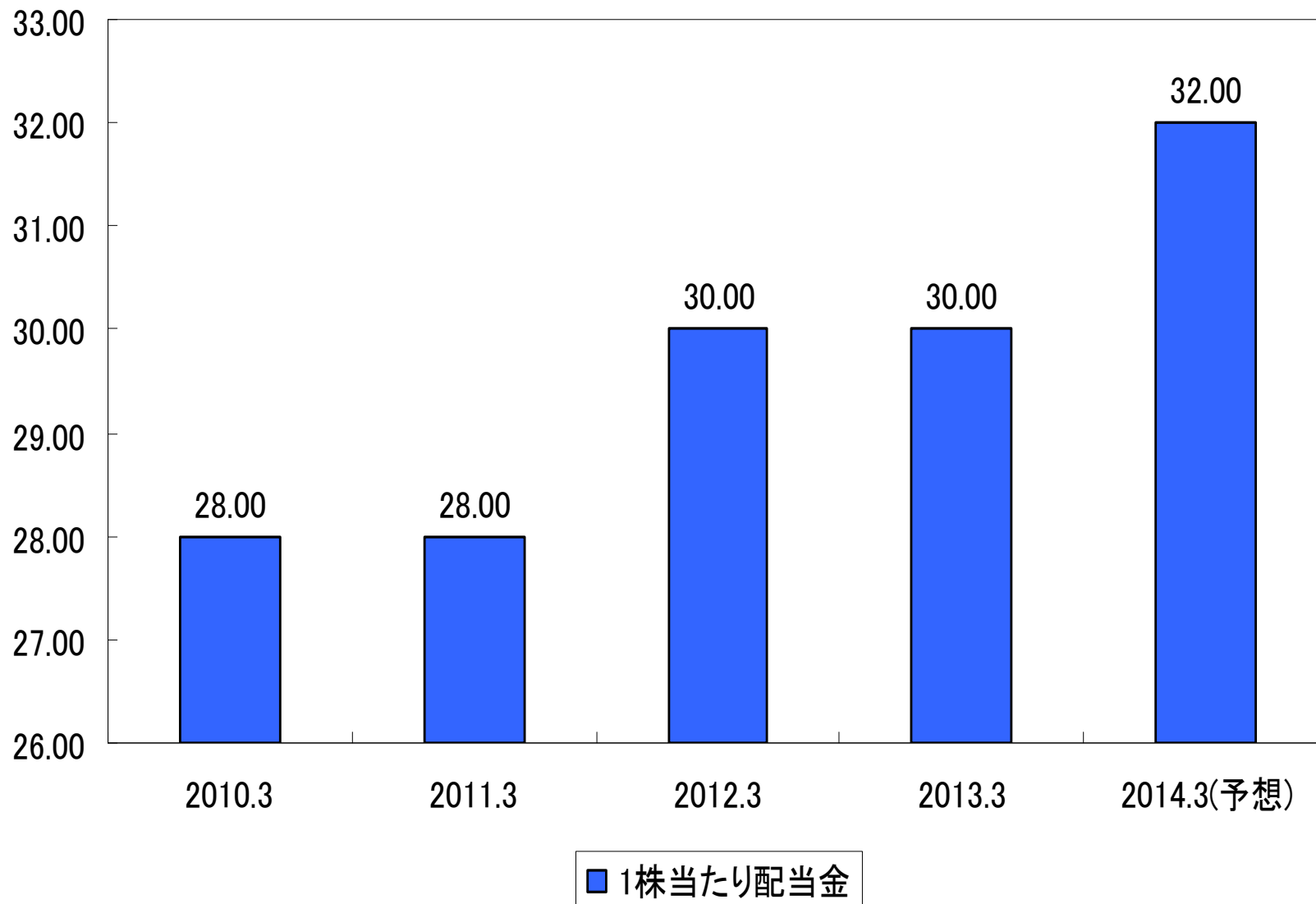


連結業績予想



	2013.3月期		2014.3期計画		増減額
	百万円	%	百万円	%	
売上高	53,874	100.0	55,500	100.0	1,626
売上原価	32,894	61.1	34,250	61.7	1,356
売上総利益	20,980	38.9	21,250	38.3	270
販売管理費	17,328	32.2	17,350	31.3	22
営業利益	3,651	6.8	3,900	7.0	249
営業外損益	316	0.6	300	0.5	△16
経常利益	3,967	7.4	4,200	7.6	233
特別損益	△124	△0.2	-	-	124
税引前利益	3,843	7.1	4,200	7.6	357
当期純利益	2,304	4.3	2,500	4.5	196
1株当り利益	71円96銭		78円08銭		6円12銭
1株当り配当金	30円(中間15円)		32円(中間16円)		2円

配当金の推移



連結製品分類別売上高予想



(百万円)	2013.3	2014.3	前期比	増減額
	実績	計画		
昆布製品	16,713	16,528	98.9%	△185
そう菜製品	13,299	14,219	106.9%	920
豆製品	12,894	13,043	101.2%	149
ヨーグルト	2,874	3,600	125.2%	725
デザート製品	3,075	3,203	104.1%	127
その他製品	5,017	4,908	97.8%	△109
合計	53,874	55,500	103.0%	1,626

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

～ お問い合わせ先 ～

経営企画室 藤澤まで

TEL 078-303-5921

FAX 078-303-5949